

(件名) 岩盤力学委員会 企画小委員会 (第 10 回)

日 時： 平成 2005 年 1 月 5 日 (水) 13 : 00～15 : 00

場 所： 京都大学 会議室

出席者： (委員長) 市川 (委員) 青木, 大津, 川崎, 武内, 高橋

議 題： 1) 平成 17 年度新規研究小委員会

2) 平成 16 年度活動状況報告

3) ニュースレターNo. 7 の編集

4) その他

活動状況：

- 1) 研究小委員会の平成 17 年度新規テーマ公募は、2 月末まで募集期間を延長するとともに、**Rock Net Japan** での呼びかけ等、応募獲得に向けて積極的に働きかける。
- 2) 1 月 7 日の運営小委員会に諮る企画小委員会の「平成 16 年度活動状況」(案)について議論した。主な決定事項は以下のとおり。
 - ・ ホームページの充実に向けた取り組みについては、岩盤力学シンポジウムのページを設けて特別講演や論文等を紹介、ダウンロードできるようにする。
 - ・ ニュースレターの No. 7 は 2 月初旬発信、No. 8 は 5 月末発信とする。
 - ・ 「委員会事業、研究活動の方向性の検討」において、シニアアドバイザー小委員会の提案を追加する。
- 3) ニュースレターNo. 7 (2 月初旬に発信予定) のドラフト版をもとに、修正・追加等について議論した。主な決定事項は以下の通り。
 - ・ 1/20 頃を提出目標として原稿を完成する。
 - ・ 海外の会議予定については、**U.S. Rock Mechanics Symposium** を追加する。また、**ISRM** ニュースや岩盤力学に関する日韓ジョイントシンポジウムの情報を調べて可能であれば掲載する。
 - ・ No. 8 (5 月下旬に発信予定) の話題は、岩盤力学シンポジウムの開催報告、トピックスでは北陸新幹線、粘土の特性、書籍等の紹介ではトンネルの教科書、地盤工学の地質等を予定する。
 - ・ 巻頭言は青木委員が担当する。
- 4) その他
 - ・ 岩盤力学委員会のホームページに対してアクセスが 7200 を超えた。
 - ・ 上記 HP の更なる充実を図る方法として、大学等の情報(学位論文等)へのリンクや講義の内容を掲載する等が考えられる。
 - ・ 次回の岩盤力学シンポジウムでは論文集を簡易製本+CD-ROM で作成すると良い。
- 5) 次回の企画小委員会
 - ・ 2005 年 3 月 28 日 (月) 15 : 00～17 : 00 (土木学会 C 会議室)

以上